

	学校だより 芽 吹 き	FOR 2050	教育目標
	NO. 147	令和4年1月11日発行 中野区立南中野中学校	1 自ら学び、考え、実践できる人になろう（賢く） 2 思いやりのある、心豊かな人になろう（優しく） 3 心身ともに、たくましい人になろう（逞しく）



南 中 フ ァ ミ リ ー

校 長 竹 之 内 勝

1月11日(火)のハイブリッド(2年生対面と1・3年生オンライン)全校集会

における校長講話から

おはようございます。2022年、令和4年、寅年がスタートしました。昨年より更に、「ガオーっといういい年」になります。今年もよろしくお祈りします。

後期後半の始まりにあたり、今日も笑顔の皆さんと会うことができ、とてもうれしく思っています。冬休み中も、家庭での役割や学習、部活動などに努力した生徒がたくさんいました。3年生は進路決定に向けて、2年生は最高学年へのスタートに向けて、1年生は憧れの先輩となる準備に向けて、しっかり態勢が整っている姿を嬉しく思います。様々な人が一体となり、改めて、大きな成果を感じています。

さて、今日は、「家族」について話をします。お正月には、家族と過ごしたり親戚と会ったりする機会が多かったことと思います。時に、いやな部分や面倒な部分もあるでしょうが、理屈ではない信頼感は深く、「やはり家族っていいな。」との思いを確認するのも、お正月のよさです。私たちは、学校で出会った仲間や友人など、血縁関係がなくとも家族と同様の信頼関係で結ばれている「家族」をいくつももっています。よく「〇〇ファミリー」「〇〇組」「〇〇軍団」「〇〇同盟」などと呼ばれ、その関係は、何ものにも代えられない大きな力となっています。「〇〇チルドレン」なども、兄弟姉妹に例えられるその一つでしょう。家族の喜びは自分の喜びであり、家族の苦しみは自分の苦しみです。家族は喜びを大きくし、家族は苦しみを分かち合い小さくすることができます。今年も様々な出会いがあることでしょう。これまでに築いてきた「家族」との信頼関係を更に深めながら、新たな「家族」を更に築いていきましょう。そのような「家族」をたくさんもつことこそ、豊かな人生につながります。

そして、私たちは「南中ファミリー」です。今年度末までの約3ヶ月、「南中ファミリー」の絆を更に高め、その絆がエネルギーになることを願っています。

そんな中、困ったことや悩み、不安などがある場合は、信頼できる3人以上の大人に「SOS」を出してください。信頼できる大人、3人以上に相談してください。保護者、親類、学校の先生、塾や習い事の先生など、皆さんの周りには信頼できる大人、3人以上に相談してください。後期後半のスタートを「エールウィーク」として、皆さんのよさや可能性に気付いてもらえるよう、エールを送ります。相談できる大人が見つからない場合は、iPadにダウンロードした「中野区SNS相談窓口『STOP it』」をはじめ、メールや電話相談でSOSを出してください。年末と同じ内容ですが、本日改めて、相談先の一覧を配布します。なお、右下にある「子ども110番」の電話番号が変更されています。元の電話番号に連絡しても、しばらくは転送されるようですが、まだ修正していない人は、年度当初、各自に配布したカードの修正をお願いします。また、文部科学大臣からのメッセージも配布します。そして、本日この後、スクールカウンセラーの上杉先生から、皆さんへのアンケートがあります。学校のことや友人のこのみならず、家庭のことでも何でも構いません。「SOS」を出すことが、様々な悩みを解決する第一歩です。

2022年、令和4年も、「FOR 2050(2050年に向けて)～東京一さわやかなあいさつのできる学校～」のもと、「と」びきりの「笑顔きらめく素敵な「年」としまししょう。後期後半も、笑顔きらめく学校生活を送っていきましょう。

子供が自らのよさや可能性に気づき、自己肯定感を高める エール・ウィークを実施します

先の見通しがもちづらいコロナ禍の中で、漠然とした不安や深刻な悩みを抱える子供の増加が懸念されています。今こそ、全ての教職員が一丸となって、様々な困難の中で生きる子供たちのありのままの姿を価値付けるとともに、そのよさや努力、成長を見付け、学校の全ての子供一人一人にエールを贈りましょう。あなたの一言が、子供の元気や生きる意欲につながります。

ねらい

教師としての力を高める契機となります。

- (1) 児童・生徒理解の深化を図る。
- (2) 児童・生徒が、様々な困難の中で生きるありのままの自分を認めるとともに、自らのよさや可能性に気づき、自己肯定感を高めることができるようにする。

実施期間

第1期 令和3年8月～9月

第2期 令和4年1月

※ 各学校等で長期休業日明けに実施している見守り等の活動と関連付けながら、上記期間を目安として適宜、1～2週間程度実施

実施方法例

2 見つけたよさ等を全ての子供一人一人に直接伝える

可能性を広げる

Aさんに班長を行かせたら自信がつくのでは…

NG Aさんは消極的だから班長は無理だな…

よさを見付ける

英語の発音が上手になったね。家でも練習を頑張っているようでうれしいよ。

NG どうせ、できないだろう。

励ます

今月は遅刻がたった3回だったね。来月をもっと減らせると思うよ。

NG また、遅刻か。

かかわる

タイミングよく

大丈夫？眠そうだね。何か心配なことがあって眠れなかったのかな。

NG Bさんは居眠りばかり。やる気があるのか。

心の底から

具体的に

ほめる・認める

掃除の仕方が丁寧だね。おかげで私もクラスのみんも気持ちがいいよ。

NG 掃除するのが当たり前。

1 教職員が小さなサインも見逃さないよう、一人一人の状況を把握する

何	よさ	努力	成長
を	心身の健康	不安や悩み	
	交友関係	興味・要求	
	学力、身体的な能力	性格的な特徴	
	家庭環境（家族の人間関係、雰囲気） 成育歴		

どうやって	直接、子供と対話して
	集団の中での関わりを見て
	面接やアンケートをして
	観察したことを記録し、教職員同士で共有して

清掃活動

休み時間

登下校時

授業中

部活動

朝・帰りの会
朝・終学活、SHR

学校行事

上記の表の出典内容は、「自信・やる気、確かな自分を育てるために：子供の自尊感情や自己肯定感を高める指導資料【基礎編】」（平成23年3月 東京都教職員研修センター）から引用



不安や悩みがあるときは… 一人で悩まず、相談しよう



中野区立学校用
令和3年12月版

東京都いじめ相談ホットライン

いじめ、不登校、友人関係、発達障害、自傷行為等に関する相談

24時間対応 **0120-53-8288**

メール相談

東京都教育相談センターホームページの「メール相談」をクリック

東京都教育相談センター

相談ほっとLINE@東京

市内の中学生・高校生向けのSNS相談

毎日 15:00~23:00 ※受付は22:30まで

東京都教育相談センター

中野区立教育センター 教育相談室

例) 子供の性格や行動、不登校、学校生活、子育て等に関する相談

03-5937-3083

月~金 午前10時~午後5時
※祝日(振替休業日を含む)と年末年始休業日を除く

中野区教育委員会

24時間子供SOSダイヤル

いじめの問題やその他の子供に関する相談全般

24時間対応
フリーダイヤル **0120-0-78310**

全国統一ダイヤル

こころといのちのほっとライン

生きることに悩んでいる人のための相談

はなしてなやみ

0570-087478

毎日 12:00~翌朝5:30

東京都福祉保健局

話してみなよ 東京子供ネット

いじめ、体罰、虐待等の子供の権利侵害に関する相談

フリーダイヤル **0120-874-374**

平日 9:00~21:00 土日祝日 9:00~17:00
(年末年始を除く)

東京都児童相談センター (子供の権利擁護専門相談事業)

性暴力救援ダイヤル NaNa

性暴力・性被害に関する相談

24時間対応

03-5607-0799

性暴力救援センター・東京

考えよう! いじめ・SNS@Tokyo

いじめ防止とSNSの適切な利用に役立つウェブサイト・アプリ

◆「こころ空模様チェック」アプリを使って、東京都いじめ相談ホットラインに電話ができます。

◆こたエールのネット相談受付フォームにつながります。

東京都教育委員会

よいこに電話相談

学校、子育て等、子供に関する相談全般

よいこに **03-3366-4152**

聴覚言語障害者相談(FAX) **03-3366-6036**

平日 9:00~21:00 土日祝日 9:00~17:00
(年末年始を除く)

東京都児童相談センター

ヤング・テレホン・コーナー

非行、いじめ、不登校、犯罪被害等に関する相談

24時間対応 **03-3580-4970**

◆月~金 8:30~17:15 専門の担当者(心理職、警察官)

◆夜間、土日祝日 宿直の警察官 が対応

警視庁 少年相談室

こたエール

ネット・ケータイのトラブル相談 **0120-1-78302**

電話相談

LINE相談 アカウント名「相談ほっとLINE@東京」

メール相談

月~土 15:00~21:00(祝日・年末年始を除く)

LINE相談は20:30まで受付 メール相談は24時間受付

こころの電話相談

心の健康に関する相談

平日9:00~17:00(土日祝日、年末年始を除く)

港、新宿、品川、目黒、大田、世田谷、渋谷、中野、杉並、練馬 **03-3302-7711**

東京都立精神保健福祉センター

学校問題解決サポートセンター

保護者向け相談窓口

03-3360-4195

平日 9:00~17:00
(土日祝日、年末年始を除く)

東京都教育相談センター

こども110番 **03-5937-3652**

月~金 午前10時~午後6時
※時間外は留守番電話になります。

中野区SNS相談窓口 「STOP it」

対象 区立中学校に通う生徒 受付 平日 17:00~22:00

不安や悩みは誰にでもあります。身近にいる信頼できる大人や、上にある相談機関に相談してみましよう。



中学生・高校生のみなさんへ ～ 不安や悩みを話してみよう ～

明けましておめでとうございます。冬休みも終わりましたが、自分自身の進路の問題や、家庭内の問題、あるいは友人関係などで、不安や悩みを抱えている人はいませんか。

誰にでも悩みや不安はあるものです。悩みや不安を一人で抱え込まず、家族、先生、スクールカウンセラー、周りの友達、誰にでもいいからあなたの悩みを話してみませんか。必ずあなたの味方になってくれる人がいます。周りの人に相談しづらいときは、電話やメール、ネットで相談できる窓口もあります。気軽にあなたの悩みを話してみてください。

あなたの周りに元気がない友達がいたら、積極的に声をかけて、信頼できる大人につないでください。また、ぜひ身近に相談できる機関としてどのようなものがあるのか調べてみてください。

相談窓口などのPR動画 <Youtube>



<https://youtu.be/CiZTk8vB26I>



電話やメール、ネット等の相談窓口 (リンク先に相談窓口一覧があります。)



https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/06112210.htm

令和4年1月
文部科学大臣 末松 信介



保護者や学校関係者等のみなさまへ

冬休み明けには、児童生徒等の自殺者数が増加する傾向にあり、不安や悩みを抱える子供たちが増えることが考えられます。

- ・ これまでに関心のあった事柄に対して興味を失う
- ・ 成績が急に落ちる
- ・ 注意が集中できなくなる
- ・ 身だしなみを気にしなくなる
- ・ 健康管理や自己管理がおろそかになる
- ・ 不眠、食欲不振、体重減少などのさまざまな身体の不調を訴える

保護者や学校関係者、地域のみなさまにおかれましては、こうした子供の態度に現れる微妙なサインに注意を払っていただき、子供たちの不安や悩みの声に耳を傾けていただくとともに、学校、家庭、地域、関係機関等で緊密な連携体制を築いていただきますようお願いいたします。

電話やメール、ネット等の相談窓口

(リンク先に相談窓口一覧があります。)



https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/06112210.htm

令和4年1月
文部科学大臣 末松 信介